



## Tor Ficariaでの船上試験でSOx、PM除去を確認

### —主機排ガススクラバー

オルボルグ・インダストリーの排ガススクラバーは海水あるいは清水によって船舶の主機/補機エンジンおよびボイラからの排ガスを洗浄し、大気汚染の防止に貢献します。

当社のIGSで培った排ガス洗浄技術を応用し、硫黄分4.5%残渣油を0.1%に脱硫する場合と同等の脱硫効率 98%を達成可能で、且つ粒子状物質(PM)についても80%を除去することが可能です。

排ガススクラバーは、当初1MW4サイクルエンジン(MANディーゼル)で試験が行われました。

次に21MW2サイクルエンジンを搭載しているDFDSのRo-Ro “Tor Ficaria”のご協力の下、世界最大の排ガススクラバーが搭載され、4月にはコミッショニングも終了して順調に実機テストをスタートしております。

現在更なる試験と研究開発を行い信頼性の検証を行っています。また船主など各方面への細かなヒアリングと、搭載した場合の技術、規制、経済性など考える全てについてのケーススタディを行っています。

2011年の初めにはこの研究開発は次のステージに進む予定です。

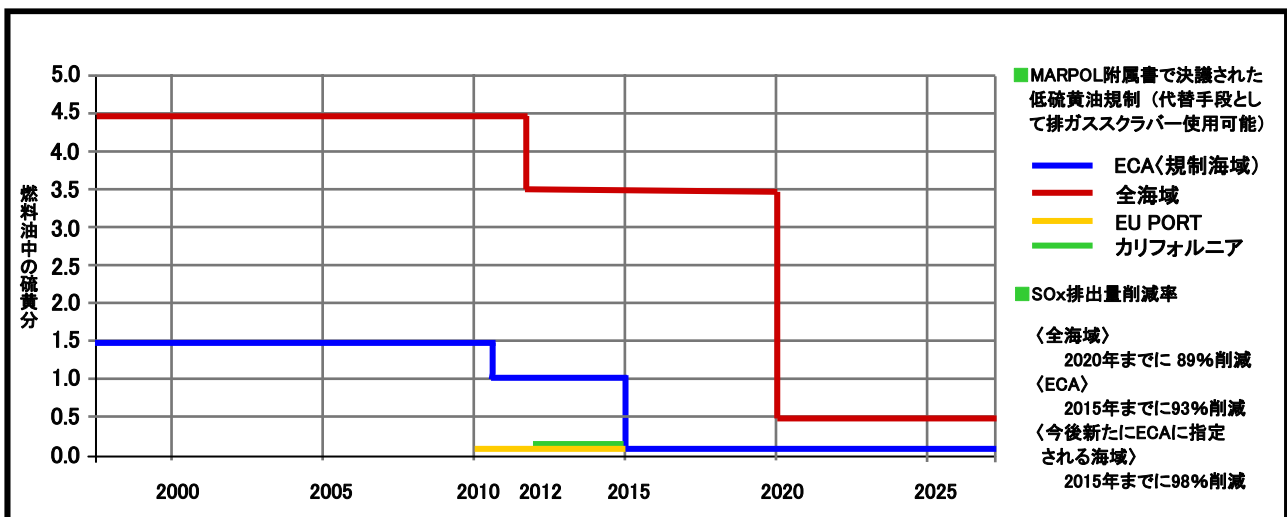
国際海事機関(IMO) 海洋汚染防止条約・附属書IV規制(MARPOL58/59決議)が、ECA(Emission Control Areas)においては2015年より、2020年にはECA以外でも始まります。

2015年1月よりECAを航行する全ての船舶は、低硫黄油を使用するか同じ効果を得られる排ガススクラバーなどの排ガス洗浄装置を導入しなければなりません。

昨今の燃料油高騰に追い討ちをかける低硫黄油の使用による燃料費の益々の負担増に対し、排ガススクラバーでは重油をそのまま使用するため、重油と低硫黄油の価格差やオペレーションにもよりますが、長く見積もっても1.5年程度で投資を回収することができると考えられます。また残渣油が使用できるメリットに加え煩雑かつ危険を伴う燃料油種切替を省く事が可能です。

懸案となる設置容積についても、港停泊時に使用を限定するなど運用面の柔軟な適用検討により適正化が可能と考えています。

オルボルグ・インダストリーは技術力、生産能力、世界各地の販売拠点およびサービスネットワークにより、お客様の期待にお答えできるものと存じます。





バラスト水処理システムの開発風景

## バラスト水処理システム

### AquaTriComb™ 型式承認を控えて

国際海事機関(IMO)で討議されているバラスト水管理条約(BWM条約)を批准する国家が増えつつあり、発効に必要となるトン数が2010年の終わりか2011年の始め頃にはそろそろのではないかと見る動きもあります。その後、12か月のちに条約が発効することになります。

オルボルグ・インダストリーズは既存の製造拠点、販売網、サービスネットワークを活かし、ドイツのAquaworx社とシンガポールにバラスト水処理装置の合弁会社を設立しました。バラスト水処理システムブランド“Aqua Tri Comb™”はケミカルフリーなシステムで特許を含む以下の技術が使用されています。

1. フィルターによる前処理
2. 低圧UVによる省電力且つ高効率処理

### Insight No.2が発刊されました

オルボルグ・インダストリーズの製品ニュースなどを掲載した情報誌「インサイト第2号」が発刊されました。ご希望の方は営業担当者までお問い合わせください。また弊社ホームページからも閲覧が可能です。



URL <http://www.aalborg-industries.com>

3. 超音波によるUVエレメントの非接触・自動洗浄による信頼性・省メンテナンス性確保

2009年7月に基本的な承認が下り、現在は型式承認のための試験が行われています。陸上での試験はオランダのNIOZで行われ、今年5月より北欧を航海する船舶上で海洋試験を行っています。

当社のバラスト水処理システムは年末にも最終承認が得られる予定で、その後販売開始となります。

## SEA JAPAN2010成功裏に閉幕

去る4月21日～23日、東京ビックサイトでSEA JAPAN2010が開催されました。30カ国より389社が出展し、来場者数は前回の17,042名を若干上回る17,390名を記録して成功裏に終了しました。

当社のブースには例年より多くのお客様が訪れ、バラスト水処理システムへのお問い合わせが多数寄せられました。

初日は出展社プレゼンテーションにおいて、当社のグリーンテクノロジー、低硫黄油対策、主機排ガススクラバー、廃熱回収システム、グローバルアフターサービスなどのプレゼンテーションを行いました。今後、各地においてもグリーンテクノロジーのプレゼンテーションを行っていく予定です。



### 発行元 オルボルグ・インダストリーズ株式会社

製品、サービスに関するお問い合わせは下記窓口にて受けたまわっております。

#### 神戸本社

〒651-0096 神戸市中央区雲井通4丁目2番2号 マークラー神戸ビル  
Phone: 078 271 5720 Fax: 078 271 5741 : Email [sal@aalborg-industries.co.jp](mailto:sal@aalborg-industries.co.jp)

#### 東京支店

〒107-0052 東京都港区赤坂1丁目6番7号 第9興和ビル別館  
Phone: 03 3584 8351 Fax: 03 3584 8378 : Email [tokyo@aalborg-industries.co.jp](mailto:tokyo@aalborg-industries.co.jp)

Home page address: <http://www.aalborg-industries.com>

Your Preferred Partner